

放射線治療

放射線治療部門では高エネルギーの放射線を用い、がんなどの病気に対して治療を行っています。また、化学療法、手術などと組み合わせることで治療効果を向上させることもできます。

スタッフは診療放射線技師をはじめ、医師、看護師、医学物理士で主に構成され、定期カンファレンスでの情報共有を行い、安全で質の高い医療を提供すべく、チーム医療が展開されています。

外部放射線治療は、3次元原体照射、強度変調放射線治療、定位放射線治療が行える高精度放射線治療装置 4 台で一般的な治療から高精度まで幅広く行っています。内部放射線治療は小線源治療装置を導入し、直接患者の体内に放射線源を挿入して、子宮などへの腔内照射、前立腺や舌への組織内照射また前立腺がんに対するヨウ素 125 線源を永久挿入する治療なども行っています。



放射線治療装置



放射線治療装置



放射線治療装置



小線源治療装置



放射線治療計画 CT

当院における放射線治療の詳細は以下のホームページをご利用ください。
大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座 放射線治療学教室
<http://www.radonc.med.osaka-u.ac.jp/>